



西成区民生委員児童委員協議会の活動紹介

◎区の現状

当区の推計人口は110,551人、世帯数は69,410世帯（平成29年9月1日現在）と なっています。民生委員・児童委員、主任児童委員の数は16地区304名（平成29年12月1日現在）で、保健福祉センターの協力機関としての活動のほか、地域福祉の向上、生活困窮者の自立更生のための援助活動を行っています。その一部をご紹介します。

◎民生委員・児童委員の活動

区協議会総会

平成29年9月23日に西成区民生委員児童委員協議会総会を開催しました。多くの民生委員が参加しました。民生委員信条・児童憲章の朗読、区会長・来賓祝辞のあと、平成28年度事業報告を行いました。



各種研修会

8月の研修会では「神戸しあわせの村」で福祉施設の見学と体験学習を行いました。また、11月には「とっとり自然環境館」で環境と次世代エネルギーについて学びました。その他、区および地区で各種研修を行い、知識を習得し日々研鑽に努めています。



啓発活動

より一層住民の立場に立った相談・支援活動の展開と住民一体となった地域福祉を推進し民生委員・児童委員がどのような立場でどのような活動をしているのか、正しく理解していただくために広くPRを行っています。当協議会では、西成区民まつりで区長・西成消防署長・西成区保健福祉部長に「一日民生委員」として協力していただき、民生委員児童委員とともに啓発物品を配布する活動を行っています。

また、平成28年度から（平成27年度から試験的に実施）、区役所で行っているBCG接種に主任児童委員が中心となり参加し、保護者の荷物運びなどの手伝いをし、接種後の待機時間などに主任児童委員の活動や子育てサロンなどのPRを行っています。



西成区民まつりでの啓発活動



区役所BCG検診での啓発活動

◎高齢者福祉活動として

愛の一声運動

昭和54年9月から始めた事業で、80歳以上の独り暮らし高齢者宅を訪問し、一声かけて安否を確かめ、急病人の発見、不慮の事故を未然に防ぐために活動しています。この事業は、民間会社（南大阪ヤクルト販売株式会社）に委託し、訪問時にヤクルトを届けています。

◆平成28年度 活動実績

訪問対象者	397人	ヤクルト配布数	17,209本
-------	------	---------	---------

友愛訪問

80歳以上の独り暮らし高齢者宅を定期的に訪問し、話し相手となり悩みを聴くことなどで、精神的安らぎや生きがいを感じてもらうことを目的に活動しています。

◆平成28年度 活動実績

訪問対象者	641名	訪問日数（年間延べ）	10,031日
-------	------	------------	---------

◎児童・青少年福祉活動として

夏期児童青少年校外活動

夏休みの期間に児童・青少年の非行や不慮の事故を防止するため、各地区でさまざまな形態で巡視活動を行っています。

◆平成28年度 活動実績

出動回数	82回	出動延べ人数	523人
指導件数	19件	指導対象者	46人

子育てサロン

各地区の主任児童委員を中心とし、地域住民やボランティアの方々と協力して乳幼児の親子が気軽に集える地域交流の場を提供しています。

保健師による身長・体重測定・子育て相談、自由遊びなど親子の交流の場として、また、憩いの場としても利用していただいております。現在、区内9地区で開催しています。

